

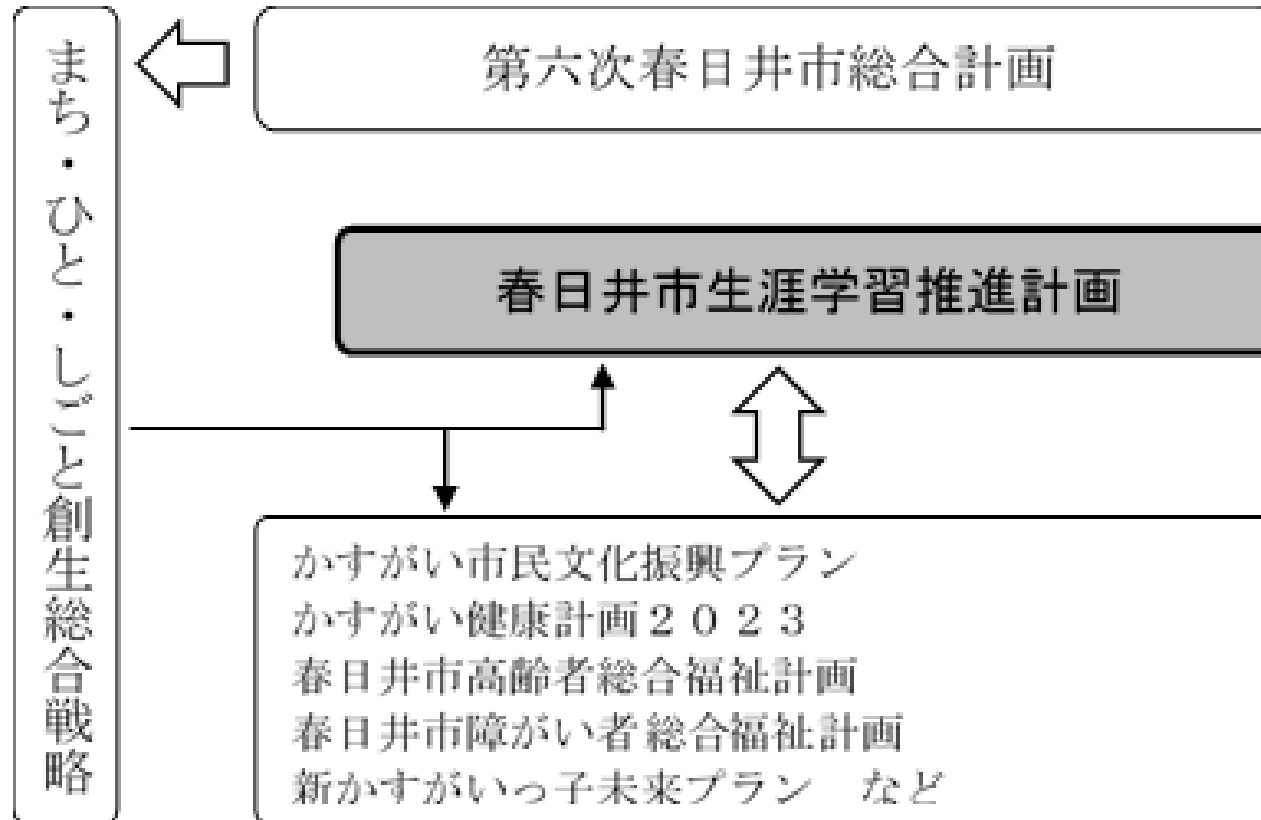
第2次春日井市生涯学習推進計画 中間見直しに係る市民アンケートについて

▶ 生涯学習に関する計画

- 1991年（平成3年） 生涯学習まちづくりプラン「いつもいきいき 学ぶかすがい」策定
- 2000年（平成12年）「新・春日井市生涯学習のまちづくりプラン
“いつもイキイキ 学ぶかすがい”」策定
- 2007年（平成19年）「春日井市生涯学習推進計画」 策定
- 2019年（平成29年）**「第2次春日井市生涯学習推進計画」** 策定

▶ 生涯学習推進計画の位置づけ

市の最上位計画である「第六次春日井市総合計画」の個別計画と位置づけるとともに、同様に上位計画である「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を始め、文化、健康、福祉など他の関連する行政計画と整合を図っています。



▶ 第2次春日井市生涯学習推進計画の概要

◆基本理念 一人ひとりの学びが地域の絆と未来を創り出すまちづくり

◆基本目標

◆施策

◆具体的な取り組み

基本目標 1

学びにつながる
きっかけづくり

1 生涯学習に関する情報
提供の充実

①多様な媒体を活用した情報の提供 ②生涯学習活動団体の情報の提供

2 学習活動の多様なきっ
かけの提供

①相談窓口機能の充実 ②生涯学習のきっかけとなる講座の開催

1 ライフステージに応じ
た学習機会の充実

①乳幼児期における学習機会の充実 ③成人期における学習機会の充実
②青少年期における学習機会の充実 ④高齢期における学習機会の充実

2 現代的・社会的課題や
ニーズに対応した学習
機会の充実

①夜間や休日に開催する講座の充実 ⑤環境に関する学習機会の充実
②障がいのある人が学べる機会の充実 ⑥健康に関する学習機会の充実
③就労支援や職業能力を高める学習機会の充実 ⑦男女共同参画に関する学習機会の充実
④情報化・国際化社会に対応した学習機会の充実 ⑧市民ニーズの的確な把握

3 生涯スポーツの振興

①多目的総合運動広場の整備 ③スポーツに関する学習機会の充実
②コミュニティスポーツの推進

4 文化芸術の振興

①文化芸術の鑑賞機会の提供 ③特色ある文化の推進
②文化芸術に関する学習機会の充実 ④郷土文化の継承及び文化財保護意識の啓発

基本目標 2

多様なニーズに応じ
た学ぶ機会の充実

▶ 第2次春日井市生涯学習推進計画の概要

◆ 基本理念 一人ひとりの学びが地域の絆と未来を創り出すまちづくり

◆ 基本目標

◆ 施策

◆ 具体的な取り組み

基本目標3

学んだ成果を生かせる仕組みづくり

1 地域の担い手となる人材の発掘及び育成

①指導者となりうる人材の育成

②ボランティアの育成

2 学習成果を生かす機会の充実

①学習成果を発表する機会の提供

②市民自らが企画した講座の開催

3 学習成果を生かしたまちづくりの推進

①防犯、防災など安全と安心に関する学習機会の充実

②住民主体による地域課題の解決に向けた学習の支援

基本目標4

学びを豊かにする環境づくり

1 身近な生涯学習関連施設の充実

①市民が利用しやすい施設の運営

③施設の適切な維持管理

②施設の有効活用

2 自主的な学習活動への支援

①図書館・図書室の充実

③生涯学習活動団体への活動支援

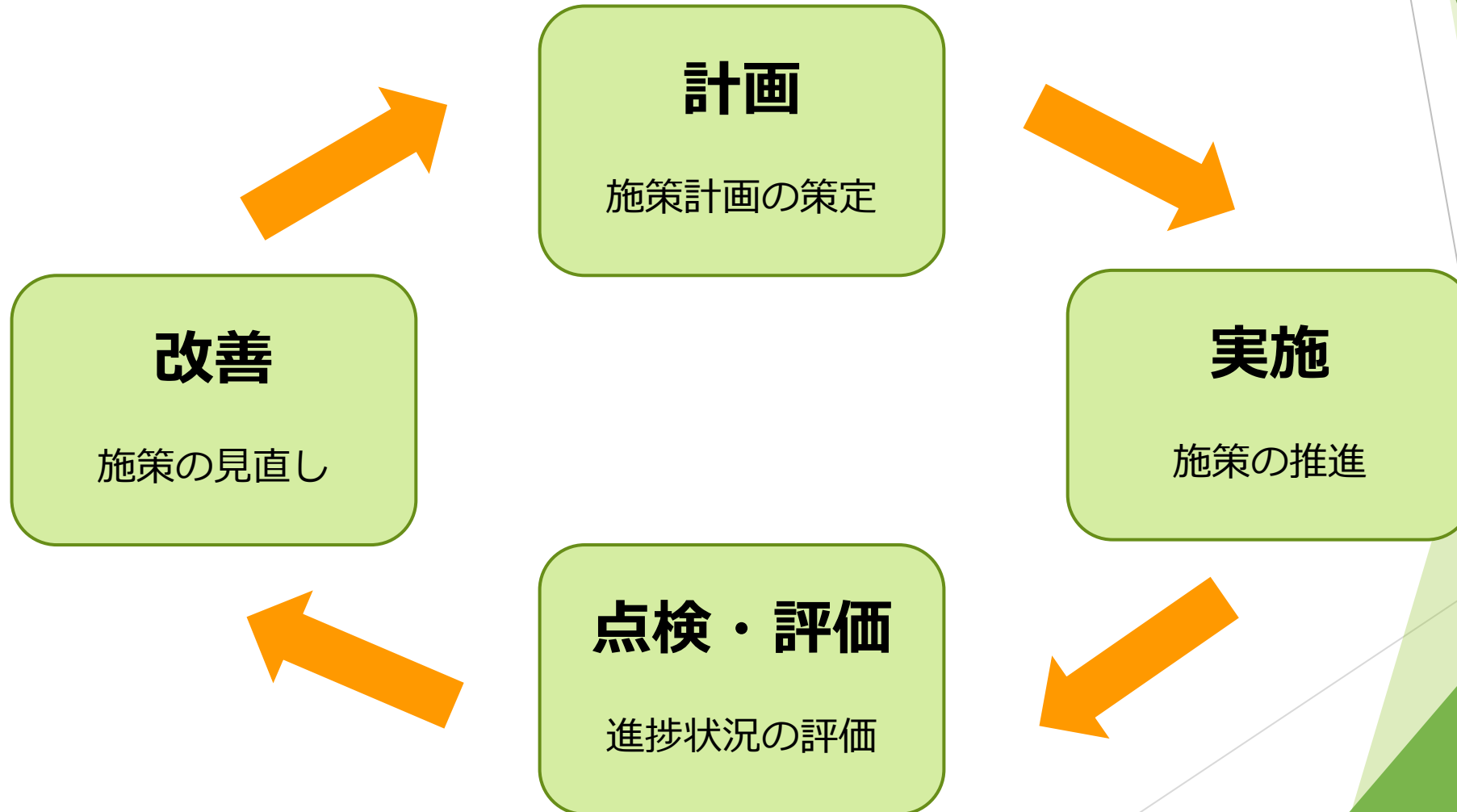
②ICTを活用した学習の推進

3 関係機関とのネットワークの構築

①大学や企業などとの連携強化

②近隣自治体との連携強化

▶ 生涯学習推進計画の進行管理



第2次生涯学習推進計画進捗状況

「基本目標1 学びに繋がるきっかけづくり」に係る施策ごとの達成度・評価 ～令和元年度進捗状況報告書より～

施策1-1 生涯学習に関する情報提供の充実

達成度(掲載事業数 6)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	5
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	1

施策1-2 学習活動の多様なきっかけの提供

達成度(掲載事業数 3)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	3
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

1-1 市公式サイトや市公式アプリ「春ポケ」といったインターネットを利用して情報を得ている人が増えている。市民が必要な情報を的確かつスピーディに届けられるよう、広報誌や市のホームページだけではなく、マスコミやSNSなど様々な媒体を活用し、一層の情報提供の充実を図ることが必要である。

1-2 NPO法人と協力し、実際に市内で活動している人が相談員となることで、市民に寄り添った、より充実した相談体制がとられている。また、生涯学習を始めるきっかけとなるような初心者向け講座は、様々な分野のものを企画し、多くの参加を得ている。施設で活動している団体が講師を務める講座は、団体のモチベーションアップにもつながり、学習意欲の向上に寄与している。今後もニーズを捉え、より一層の充実を図り、多くの市民が参加できる講座が実施されることを期待する。

第2次生涯学習推進計画進捗状況

「基本目標2 多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実」に係る施策ごとの達成度・評価 ～令和元年度進捗状況報告書より～

施策2-1 ライフステージに応じた学習機会の充実

達成度(掲載事業数 26)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	5
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	21
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	1

施策2-2 現代的・社会的課題やニーズに対応した学習機会の充実

達成度(掲載事業数 27)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	1
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	23
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	2
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	1

2-1 各世代がそれぞれのライフステージに合わせて学ぶことができる様々な講座が実施されている。高齢期においても、社会の一員として活躍できるよう新たな学びの機会やUターン育児塾のような学び直す機会もあり、今後も世代に応じた学びの機会を提供できるよう事業を進められたい。

2-2 環境、情報化、男女共同参画、多文化共生など様々な課題に対し、講座や講演会など学ぶ機会が提供されている。社会的な課題に関心を持ってもらうのは難しいが、市民一人ひとりが自らの問題として認識し、主体的に問題解決に向けて行動できるよう、さらなる学習機会の充実が期待される。実施した講座が市民ニーズに即したのか、課題解決に向け有効であったかなど、実施する目的や方法により一律に評価するのは難しいため、評価方法について十分に検討されたい。

第2次生涯学習推進計画進捗状況

「基本目標2 多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実」に係る施策ごとの達成度・評価 ～令和元年度進捗状況報告書より～

施策2-3 生涯スポーツの振興

達成度(掲載事業数 7)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	7
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

施策2-4 文化芸術の振興

達成度(掲載事業数 12)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	4
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	8
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

2-3 東京オリンピックの開催が予定され、スポーツへの関心が高まっている。健康のために行う人、地域の交流や仲間づくりを目的に行う人、あるいは本格的に取り組む人など、目的はさまざまである。多くの人が利用できるスポーツ施設の整備やレベルに合わせた講座の実施など、着実に進められており、文化・スポーツ都市 春日井の推進に期待する。

2-4 文化芸術事業のアウトリーチなどにより、身近な場所で芸術に触れる機会が創出されている。また、「書のまち」「自分史」という春日井市の特色ある文化を生かした事業も着実に進められている。道風展については、VRといった新しい手法も取り入れ、来場できない人に対しても芸術を鑑賞できる機会を提供できており評価できる。

第2次生涯学習推進計画進捗状況

「基本目標3 学んだ成果を生かせる仕組みづくり」に係る施策ごとの達成度・評価 ～令和元年度進捗状況報告書より～

施策3-1 地域の担い手となる人材の発掘及び育成

達成度(掲載事業数 8)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	1
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	7
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

施策3-2 学習機会の成果を生かす機会の充実

達成度(掲載事業数 7)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	1
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	2
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	3
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	1

施策3-3 学習成果を生かしたまちづくりの推進

達成度(掲載事業数 5)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	2
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	2
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	1

3-1 防災・防犯、健康など様々な分野でリーダー、ボランティアの人材育成が図られている。世代を超えて人と人がつながる地域づくりができるよう、若い世代のリーダーの育成が必要である。

3-2 新型コロナウイルスの影響で中止となった事業が多くある。自らが学んだ成果を発表したり、社会に生かしたりする場があることで、さらなる学習意欲の向上や生きがいづくりにもつながる。インターネットを介した発表の場の提供など、個々の学びを生かすことが可能となるような手法も検討されたい。

3-3 交通安全教室に防災・防犯の内容も加えるなど、複数の内容を結び付けて実施することで、多様な学びの機会が創出されている。地域課題の解決に向けた学習機会を提供するためには、市民に対する市からの情報発信も重要であり、発信方法の工夫が必要である。

第2次生涯学習推進計画進捗状況

「基本目標4 学びを豊かにする環境づくり」に係る施策ごとの達成度・評価 ～令和元年度進捗状況報告書より～

施策4-1 身近な生涯学習施設の充実

達成度(掲載事業数 11)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	11
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

施策4-2 自主的な学習活動への支援

達成度(掲載事業数 8)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	6
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	2

施策4-3 関係機関とのネットワークの構築

達成度(掲載事業数 3)	
◎ 全般的に想定した以上の成果が得られた。	0
○ 全般的に、概ね想定した成果が得られた。	3
△ 想定した目標に到達できなかったところがあった。	0
× 全般的に想定した目標に到達できなかった。	0

4-1 授乳コーナー、靴箱の設置や託児スペースの確保など、利用者の利便性向上のための取り組みが進められ、また、計画的な施設修繕や管理運営等が適切に行われており、生涯学習活動を行う環境を維持できている。利用者ニーズと予算のバランスが苦しいと思われるが、より安全で快適な施設環境の充実が図られるような施設運営が望まれる。

4-2 生涯学習活動団体の活動が活性化し、より多くの市民が生涯学習に取り組むことができるよう支援の継続に期待する。

ICTの活用は、市民の学習機会を広げるものとして有効なツールの一つであるため、さらなる調査、研究を進められたい。

4-3 大学や民間企業、NPO法人など、それぞれが得意とする分野で連携し、市民のニーズに合わせた学習機会が提供できるよう、さらに連携を深める取り組みに期待する。

基本目標	施策	指標	現状値	実績値	目標値		
			2016年度	2019年度	2021年度	2026年度	
学びにつながるきっかけづくり	生涯学習に関する情報提供の充実	生涯学習情報誌「まなびや選科」の認知度	32.30%	2021年度測定	37.00%	42.00%	
		生涯学習情報サイト「まなびや選科」の認知度	32.30%	2021年度測定	37.00%	42.00%	
	学習活動の多様なきっかけの提供	生涯学習に取り組んでいる人の割合	65.00%	2021年度測定	70.00%	75.00%	
多様なニーズに応じた学ぶ機会の充実	ライフステージに応じた学習機会の充実	親子で参加する講座の延受講者数	5,733人	4,894人	5,900人	6,100人	
		ふれあい教育セミナーに取り組む小中学校等数	67セミナー	68セミナー	69セミナー	71セミナー	
		熟年大学の延受講者数	7,159人	7,173人	7,500人	7,900人	
	現代的・社会的課題ニーズに対応した学習機会の充実	公民館等で開催される講座の延受講者数	26,361人	22,997人	27,500人	29,000人	
		生涯スポーツの振興	スポーツ教室の参加人数	68,266	75,268人	70,500	73,000人
		文化芸術の振興	文化芸術活動をしている人の割合	14.50%	2021年度測定	20.00%	25.00%

基本目標	施策	指標	現状値	実績値	目標値	
			2016年度	2019年度	2021年度	2026年度
学んだ成果を生かせる仕組みづくり	地域の担い手となる人材の発掘及び育成	生涯学習情報サイトに登録されている講師者数	232人	290人	260人	290人
	学習成果を生かす機会の充実	公民館まつりの参加団体数	153団体	55団体 (1館のみ開催)	170団体	185団体
	学習成果を活かしたまちづくりの推進	学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、地域でのまちづくりや地域の活性化のために生かしたい人の割合	7.20%	2021年度測定	9.50%	12.00%
学びを豊かにする環境づくり	身近な生涯学習関連施設の整備及び充実	公民館及びふれあいセンター等の利用者数	545,177人	486,180人	548,500人	552,000人
	自主的な学習活動への支援	生涯学習活動団体の会員数	14,868人	13,757人	15,000人	15,000人
	関係機関とのネットワークの構築	大学連携講座の講座数	17講座	16講座 (2講座中止)	20講座	24講座

第2次生涯学習推進計画進捗状況

◆推進計画全体（計画期間2年目）の評価

ライフステージに応じた学習機会や現代的・社会的課題に対応した学習機会の提供、文化・スポーツの振興など、各種事業は概ね良好に実施されており、生涯学習を通じたまちづくりが推進されている。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を休止せざるを得ないなど大きな影響が出ているが、市民のニーズを的確に捉え、これまでの手法に加え、ICTを活用するなど、新たな切り口による学ぶ機会の創出が望まれる。

◆令和2年度の進捗状況は、次回審議会でご審議いただく予定です。

▶ 第2次生涯学習推進計画の計画期間と今後の流れ

H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
計画の進捗状況について、前年度の実施状況の点検・評価を審議会で行い、結果を公開											
計画改定				市民アンケート	計画の中間見直し				市民アンケート	次期計画の策定	

▶ 市民アンケート調査の概要

(1) 目的

第2次春日井市生涯学習推進計画の中間見直しにあたり、生涯学習に関する市民意識の把握を行うため、一般市民及び公民館等で活動している団体を対象にアンケート調査を実施する。

計画策定時に実施したアンケート調査項目を踏まえ、生涯学習に対する意識の変化や今後の意向を把握するとともに、活動分野、日頃の学習の成果、今後の生涯学習に関するニーズを把握することを目的とする。

(2) 調査対象

ア 市民向けアンケート

市内在住の16歳以上の男女3,500人を無作為に抽出

イ 公民館及びふれあいセンター登録団体向けアンケート

公民館等登録団体 約500団体

(3) 調査方法

- ・アンケート調査票を郵送により配布
- ・回答方法は、返信用封筒による調査票の回収及びインターネット回答による

(4) スケジュール

アンケート配布 : 9月上旬

回答締切 : 9月下旬

集計・分析 : 10~11月

報告書作成 : 1月

(5) その他

市民向けアンケートについては、同時期に見直しを予定している第2次かすがい市民文化振興プランに関するアンケート調査とあわせて実施する。